

第 15 回 シンポジウム

持続可能な水道システムの確立

～上下一体も踏まえた安全・安心な水道～

2025 年 8 月 28 日(木)、29 日(金)

28 日：10:00～17:00 29 日：9:30～16:20

会場：横浜国立大学 経済学部 2 号館 111 室

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-3

主催：「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

共催：横浜国立大学 地域連携推進機構 / 横浜国立大学 地域実践教育研究センター

公式 Web サイト：

http://www.v-academia.jp/e_swss/



運営受託：株式会社ベンチャー・アカデミア

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204

TEL/FAX 045-718-5325 E-Mail: symposium@v-academia.jp

【第 15 回 シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」～上下一体も踏まえた安全・安心な水道～ 開催概要】

【開催趣旨】

水道は重要なライフラインです。我が国の水道技術は極めて高く、国民の生活を支え続けています。しかし一方では、施設の老朽化が進み、安定した水供給に課題が発生しつつあることも事実です。

そこで、第 15 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を開催いたします。今回は「上下一体も踏まえた安全・安心な水道」と題し、水道の安全・安心の懸念材料となっている PFAS、上下水道の一体化、持続可能な事業経営、水道施設の再構築をキーワードとした多数の講演を予定しています。水道事業の持続のための足掛かりになれば幸いです。

【主催】

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

【共催】

横浜国立大学 地域連携推進機構 / 横浜国立大学 地域実践教育研究センター

【後援（予定）】

国土交通省、環境省 水・大気環境局 環境管理課、

大阪市水道局、岡山市水道局、香川県広域水道企業団、神奈川県企業庁、神奈川県内広域水道企業団、川崎市上下水道局、神戸市水道局、さいたま市水道局、佐世保市水道局、札幌市水道局、仙台市水道局、千葉県企業局、東京都水道局、徳島市上下水道局、名古屋市上下水道局、新潟市水道局、八戸圏域水道企業団、阪神水道企業団、福岡市水道局、横須賀市上下水道局、横浜市水道局、塩化ビニル管・継手協会、（公財）給水工事技術振興財団、（公財）水道技術研究センター、全国管工事業協同組合連合会、（公社）全国上下水道コンサルタント協会、（公社）土木学会、（一社）日本水道運営管理協会、（公社）日本水道協会、日本水道鋼管協会、（一社）日本水道工業団体連合会、（一社）日本ダクタイル鉄管協会、配水用ポリエチレンパイプシステム協会、（公社）日本水環境学会、（公財）横浜企業経営支援財団、（株）日本水道新聞社、（株）水道産業新聞社

【協賛（予定）】

（公社）腐食防食学会

【運営受託】

株式会社ベンチャー・アカデミア（横浜国立大学 大学研究成果活用企業）

【参加費】

2 日間で 16,500 円（資料代含む・消費税 10%込み）

【定員】

200 名（先着順）

【申込期間】

2025 年 6 月 9 日（月）～7 月 25 日（金）（定員になり次第締切ります。）

第 15 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」主催者挨拶

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 江夏輝行
（横浜市水道局 担当理事 水道技術管理者）

高度経済成長期に整備された全国の水道施設が続々と更新の時期を迎えています。近年、上下水道の老朽化に起因する事故も発生し、インフラ施設の老朽化に注目が集まっています。国民の生活に直結するライフラインである水道サービスを持続しながら、どのように施設を維持管理し更新を進めていくかは喫緊の課題です。

また、人口減少社会の到来による水道料金収入の減少や担い手不足、自然災害の激甚化・頻発化、物価の高騰など水道事業を取り巻く状況は厳しさを増すばかりですが、このような状況の中でも水道事業に課された使命は変わりません。

今回のシンポジウムのテーマは「上下一体も踏まえた安全・安心な水道」といたしました。水道の安全・安心を揺るがしかねない問題として近年注目されている PFAS などの水道水質の動向、国土交通省への移管や能登半島地震の災害復旧を契機とした上下水道の一体化を中心に議論いたします。

今回のシンポジウムの構成内容は、これまでと同様、皆様にご満足いただける内容と確信しておりますので、奮ってご参加下さいますようお願いいたします。また、皆様より関係各部署へご周知していただくことで、より多くの方々のご参加を期待しております。

第 15 回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」共催者挨拶

横浜国立大学 地域実践教育研究センター長 氏川 恵次

日頃より横浜国立大学 地域実践教育研究センターにご協力ご理解を賜りありがとうございます。さて、例年開催しておりますシンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を、本年も開催の運びとなりました。今回のシンポジウムが水道技術者のキャリアアップや「持続可能な水道システムの確立」の高度化に役立つことを願っております。

皆様の一層のご発展をお祈りしております。

【シンポジウムプログラム】

※講演タイトル、講演者は変更になる場合があります。

		演題 / 講師
2025 年 8 月 28 日 (木)	10:00～10:15	主催者挨拶：江夏 輝行 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 横浜市水道局 担当理事
		共催者挨拶：田中 稲子 横浜国立大学 地域連携推進機構長 / 副学長（地域担当）
	10:15～10:25	スケジュール・会場案内
	10:25～11:55	<基調講演>「環境省における水道水質行政の動向」 吉川 圭子 環境省 水・大気環境局 環境管理課長
	11:55～12:55	昼休み
	12:55～14:05	<特別講演>「環境汚染と今後の水道」 浅見 真理 国立環境研究所 環境リスク・健康領域上級主席研究員 水道水質研究和光分室長、地域環境保全領域 兼務
	14:10～14:40	講演：「水道事業におけるセグメント別会計での料金改定」 齋藤 慎也 かずさ水道広域連合企業団 企画財政課 企画財政班長
	14:40～14:55	休憩
	14:55～15:45	講演：「仙台市水道事業における水道施設再構築について」 千枝 真治 仙台市水道局 給水部 参事 兼 計画課長
	15:50～17:00	<特別講演>「地球外に水と生命を探す」 小林 憲正 横浜国立大学 名誉教授
	講演終了後	交流会 （希望者のみ、参加費別、2,500 円程度を予定）
2025 年 8 月 29 日 (金)	9:30～9:45	スケジュール案内
	9:45～10:35	講演：「水道料金ちゅうのは、そんなもんやおまへのや～コロナ減免や料金改定を振り返って～」 長内 繁樹 豊中市 市長
	10:40～11:30	講演：「上下水道一体体制での事業運営について ―施設整備と令和6年能登半島地震応援活動から―」 安達 博紀 名古屋市上下水道局 企画経理部 経営企画課長 西川 幸雄 名古屋市上下水道局 計画部 水道計画課長
	11:30～12:30	昼休み
	12:30～13:40	<特別講演>「上下水道の危機と持続可能な経営への道すじ」 滝沢 智 東京都立大学 JICA 水道中核人材育成プログラムスタッフ 教授（特任）
	13:45～14:55	<特別講演>「上下水道行政の最近の動向について」 茨木 誠 国土交通省 上下水道審議官グループ 大臣官房参事官（上下水道技術）付 上下水道技術企画官
	14:55～15:10	休憩
	15:10～16:00	座談会：「上下水道の一体化を考える」 茨木 誠 国土交通省 上下水道審議官グループ 大臣官房参事官（上下水道技術）付 上下水道技術企画官 滝沢 智 東京都立大学 JICA 水道中核人材育成プログラムスタッフ 教授（特任） 西川 幸雄 名古屋市上下水道局 計画部 水道計画課長 吉田 久芳 豊中市上下水道局 上下水道事業管理者 司会：江夏 輝行 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 横浜市水道局 担当理事
	16:00～16:10	閉会挨拶 朝倉 祝治 横浜国立大学 名誉教授
	16:10～16:20	修了証授与

・交流会の詳細、お申込み方法は、シンポジウムお申込みの際に参加をご希望された方に後日ご案内いたします。

【お申込み方法】

【E-Mail によるお申込み】

別紙受講申込書に記載されている必要事項をご記入の上、symposium@v-academia.jp まで送信してください。

【ファクスによるお申込み】

別紙 FAX 申込書に必要事項をご記入の上、045—718—5325 まで FAX 送信して下さい。

株式会社ベンチャー・アカデミア

(住所) 〒230—0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204

(TEL/FAX) 045—718—5325

(E-Mail) symposium@v-academia.jp

お申込み時にご提示いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の連絡・統計以外には使用いたしません。ただし、お申込み時に希望された方に対しては、今後のシンポジウムのご案内の際に利用させていただくことがあります。

【参加費について】

参加費 (¥16,500) は銀行振込にて 2025 年 8 月 1 日 (金) までに下記の口座にお振込みください。お手数ですが振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。お振込み確認後、受講票と交通案内を電子メールにてお送りいたします。

三菱 UFJ 銀行 横浜駅前支店 普通 2835353 (株) ベンチャー・アカデミア

お振込みいただいた受講料は理由の如何を問わず返金いたしません。お申込みいただいた方が欠席される場合は代理の方の出席をお願いいたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

